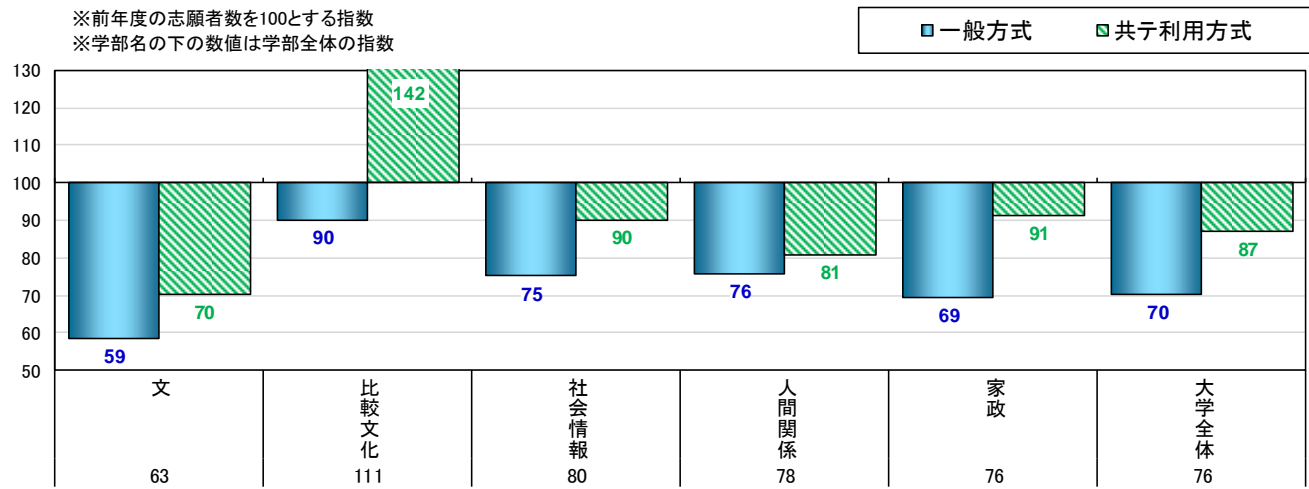


# 2021 年度入試状況分析【私立大】

大妻女子大：大学全体で2年連続大幅減少

一般：-1,113人 共テ：-252人



**入試変更点**

選抜方法：家政(児童／児童教育)〈共テ・B方式II期〉…新規実施(募集人員3人)  
家政(ライフデザイン)〈一般・A方式I期〉…試験日1日→試験日2日を自由選択制、両日出願可  
募集人員：家政(児童／児童教育)…〈一般・A方式I期〉15人→16人  
〈一般・A方式II期〉8人→4人  
社会情報(社会情報／環境情報)…〈共テ・B方式I期〉25人→20人  
人間関係(人間関係／社会)…〈共テ・B方式I期〉8人→10人

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、1,365人(76)の大幅減少で2年連続大幅減少。志願者数は、9年ぶりに5,000人を下回った。方式別では、一般方式(70)は2年連続大幅減少。16の学科・専攻の中で、比較文化(比較文化)(111)が唯一増加したが、これを除く学科・専攻はいずれも減少。共通テスト利用方式(87)は前年度半減近い減少の反動はなく、2年連続減少。

＜一般方式＞

- 文(59)は、減少率40%以上の大幅減少で2年連続減少。学科別では、3学科全てが減少。特に(英語英文)(45)、(日本文)(49)はいずれも半減以下の大幅減少で、2年連続減少。コミュニケーション文化(86)は3年連続減少。
- 比較文化(90)は、前年度減少率60%近い大幅減少の反動はなくさらに減少で、2年連続減少。
- 社会情報(75)は、2年連続大幅減少。専攻別でも、3専攻全てが大幅減少で2年連続減少。特に(社会情報／情報デザイン)(71)、(社会情報／社会生活情報学)(75)は減少率25%の大幅減少。
- 人間関係(76)は、2年連続大幅減少で、3年連続減少。学科・専攻別では、(人間福祉)(68)、(人間関係／社会・臨床心理学)(71)は大幅減少、(人間関係／社会学)(87)は2年連続大幅減少に引続き減少。
- 家政(69)は、大幅減少で3年連続減少。学科・専攻別では、6学科・専攻全てが、大幅減少。特に(被服)(56)は、減少率40%以上の大幅減少で5年連続減少。

＜共通テスト利用方式＞

- 文(70)は、前年度の半減以下に引続き、2年連続大幅減少。学科別では、3学科が全て減少。特に(英語英文)(55)は2年連続大幅減少。(コミュニケーション文化)(70)は、2年連続増加の反動で大幅減少。(日本文)(86)は、前年度減少率80%近い激減の反動はなくさらに減少。
- 比較文化(142)は、前年度減少率70%の激減の反動で大幅増加。
- 社会情報(90)は、前年度大幅減少の反動はなく2年連続減少。学科・専攻別では、(社会情報／社会生活情報学)(124)は前年度半減以下だった反動で大幅増加。一方で(社会情報／情報デザイン)(72)、(社会情報／環境情報学)(80)は2年連続大幅減少と対照的。
- 人間関係(81)は、前年度減少率60%近い大幅減少だった反動はなく2年連続大幅減少。学科・専攻別では、(人間福祉)(72)、(人間関係／社会・臨床心理学)(76)の大幅減少が目立った。(人間関係／社会学)(101)は2年連続大幅減少、特に前年度は減少率70%近い激減だった反動はなく前年度並。
- 家政(91)は、減少で2年連続減少。学科・専攻別では、(食物／食物学)(133)、(食物／管理栄養士)(123)は大幅増加、いずれも前年度大幅減少の反動。一方で(ライフデザイン)(67)は大幅減少で2年連続減少、(被服)(72)は大幅減少で4年ぶりに志願者数が70人台になった。